

(お知らせ)

2013年11月7日
NTTアドバンステクノロジー株式会社
株式会社インターネットイニシアティブ
Capella Systems

HEVC ソフトウェアコーデックの課題を解決:クラウドトランスコーダーシステム ～国際放送機器展「InterBEE2013」NTTグループブースに出展～

NTTアドバンステクノロジー株式会社(以下:NTT-AT、本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:花澤 隆)、株式会社インターネットイニシアティブ(以下:IJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎)、Capella Systems(CEO:山田育代、本社:米国カリフォルニア州サンノゼ)は、来る11月13日(水)～15日(金)に、幕張メッセで開催される、国際放送機器展「InterBEE2013」(主催:一般社団法人 電子情報技術産業協会)にて、NTTグループブースに出展いたします。
3社は、高速トランスコードソリューションとしてクラウドトランスコーダーシステム(参考出展)を展示いたします。

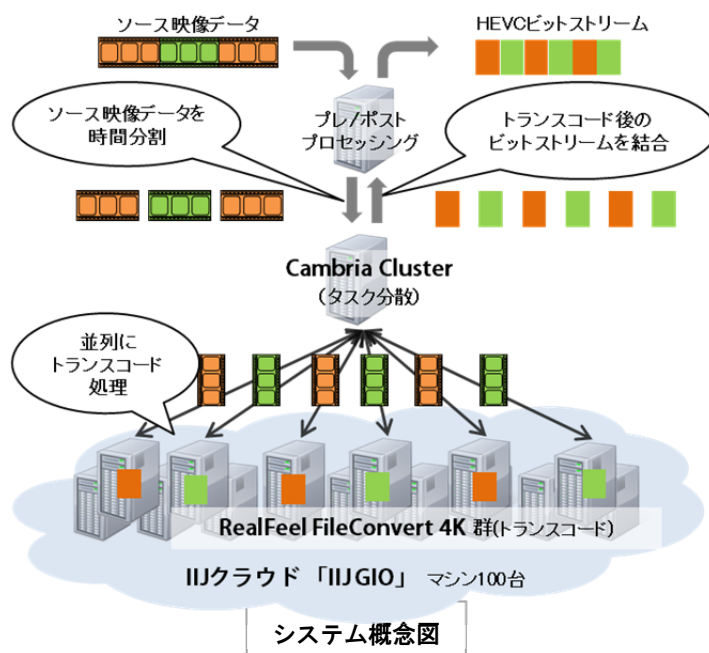
NTT-AT、IJ、Capella Systemsは、「InterBEE2013」のNTTグループブースにて、共同でクラウドトランスコーダーシステム(参考出展)を展示いたします。NTT-ATからは、今年8月に発売開始したソフトウェアコーデック「HEVC-1000 SDK」の技術を用いて様々な映像フォーマット変換を処理できるファイルベーストランスコーダーアプリケーション「RealFeel FileConvert 4K」(新商品)を出展いたします。

HEVC^{※1}のコーデックで高解像度の処理を行う場合、演算量が多く処理時間が長くなることが課題とされていますが、本ソリューションではその課題を解決します。例えば、1時間の4K(60フレーム/秒)のコンテンツをPC1台でエンコードする場合、処理に数十時間かかりますが、このクラウド環境にて100台のマシンを用いると、エンコード時間を数十分に短縮できます。

■クラウドトランスコーダーシステム (参考出展)の概要

IJのクラウド「IJ GIO(ジオ)サービス」上の環境に最大100台のマシンを配備し、各マシンにNTT-ATのHEVCトランスコーダーアプリケーション「RealFeel FileConvert 4K」をインストールします。マシンはすべてCapella Systemsの「Cambria Cluster」で管理され、各マシンで4K映像をセグメントに時間分割し、分割したセグメント毎にRealFeel FileConvert 4Kを用いて並列にエンコードすることで、処理速度を短縮することができます。

IJでは今後、RealFeel FileConvert 4Kを活用したトランスコードシステムの提供を、検討してまいります。



参考: IJ GIO クラウドトランスコードパッケージ: <http://www.ij.ad.jp/news/pressrelease/2013/0730.html>

ぜひ、NTTグループブースにてデモンストレーションをご覧ください。

※ 文中記載の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

※1: HEVC・・・High Efficiency Video Coding、2013年に国際標準化規格になったばかり。今後の映像符号化の主流。

■本件に関するお問い合わせ先

NTTアドバンステクノロジー株式会社

アプリケーションソリューション事業本部 コンテンツ流通ビジネスユニット 田代、深澤

TEL:044-589-6941 FAX:044-541-1383

E-mail: codec-sales@ml.ntt-at.co.jp

株式会社インターネットイニシアティブ

広報部 小河、村松

TEL:03-5259-6310 FAX:03-5259-6311

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>

Capella Systems

1735 North First Street, Suite 110 San Jose, CA 95112

TEL: +1 408-770-1850

URL: <http://www.capellasystems.net>

■NTT アドバンステクノロジーについて

NTTアドバンステクノロジー株式会社(NTT-AT)は、1976年の設立以来、NTT研究所をはじめとした世界の先端技術と連携し、お客様の課題にあわせてそれらの多彩な技術を組み合わせて価値を創造し、提供することを使命とし、「ソリューション」「プロダクトセールス」「ネットワーク」と幅広くビジネス展開しています。NTT-ATに関する詳細は、<http://www.ntt-at.co.jp> をご覧ください。

■IIJについて

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ、東証第一部 3774)は、1992年、日本企業として初めての商用インターネットサービスプロバイダとして設立されました。現在では、IIJグループとして8,500社を超える法人顧客に対して、インターネット接続、アウトソーシングサービス、WANサービス、クラウド等の各種ネットワークサービスから、システム構築、運用管理などのシステムインテグレーションまで、総合的なネットワーク・ソリューションを提供しています。IIJに関する詳細は、<http://www.ij.ad.jp/>をご覧ください。

■Capella Systemsについて

Capella Systemsは米国サンノゼを本拠地としビデオ圧縮技術に特化したソフトウェアの開発、販売を行っています。Capella Systemsに関する詳細は、<http://www.capellasystems.net/>をご覧ください。

※ 文中記載の社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

※1: HEVC・・・High Efficiency Video Coding、2013年に国際標準化規格になったばかり。今後の映像符号化の主流。